

## 肝外胆管癌における癌関連線維芽細胞に関する研究

### 1. 研究の対象

2007年1月1日～2017年12月31日に当院で肝外胆管癌の手術を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

肝外胆管癌の増殖・浸潤・転移にどのように癌関連線維芽細胞が関わっているかを検討し、肝外胆管癌の予後を規定している因子を上皮と間質の両面、すなわち癌微小環境の観点から明らかにする。

研究は130症例を予定し、retrospective studyとして行う。肝外胆管癌のパラフィンブロックから対象症例のTissue arrayを作製し、上皮の細胞増殖因子や粘液形質のマーカー、間質のCAFsのマーカー等の免疫染色を行う。Hematoxylin-Eosin染色標本や特殊染色で得られる病理組織像と免疫染色の結果を解析し、臨床病理学的所見、予後との関連を検討する。

研究期間は倫理委員会承認後～2021年3月31日までの予定である。

研究費は病理診断学講座の講座研究費を用いて行われる。

本研究に関わる研究者は、企業や団体などの研究の信頼性を損ねるような利害関係を有していない（利益相反の管理）。

本試験に関わる研究者は、個人情報および診療情報などのプライバシーに関する情報は、個人の人格尊重の理念のもと厳重に保護され慎重に取り扱われるべきものと認識し、プライバシー保護に努める（個人情報の保護）。

得られた結果については研究責任者の協議のもと論文あるいは学会で発表する（研究結果の公表）。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料： 外科的切除が行われた肝外胆管癌の病理組織標本とパラフィンブロック 等

情報： 化学療法治療の治療歴、予後 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究統括責任者：

菅井 有

岩手医科大学医学部病理診断学講座

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

TEL：019-651-5111（内線 3695）

主任研究者/研究事務局：

石田 和之

岩手医科大学医学部病理診断学講座

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

TEL：019-651-5111（内線 3695）